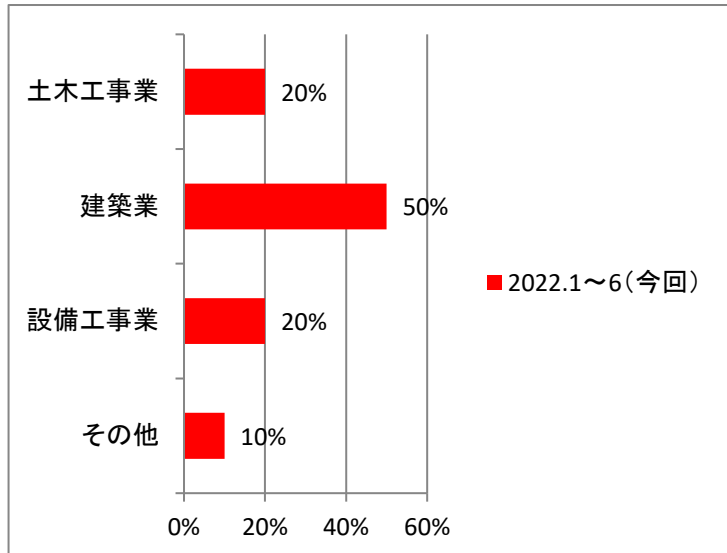


【 2022年7月実施 景況調査アンケート集計結果 】

◆◆ 建設業 ◆◆

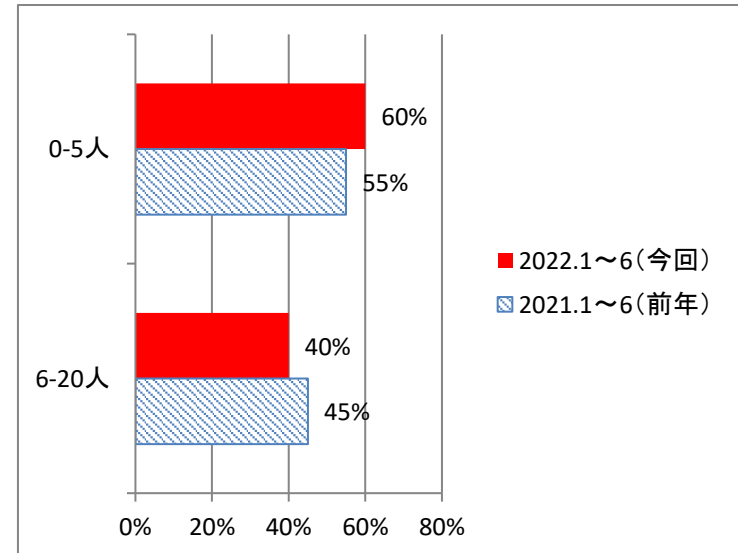
【 分類別 】



土木工事業20%、建築業50%、設備工事業20%、その他10%

【 従業員数 】

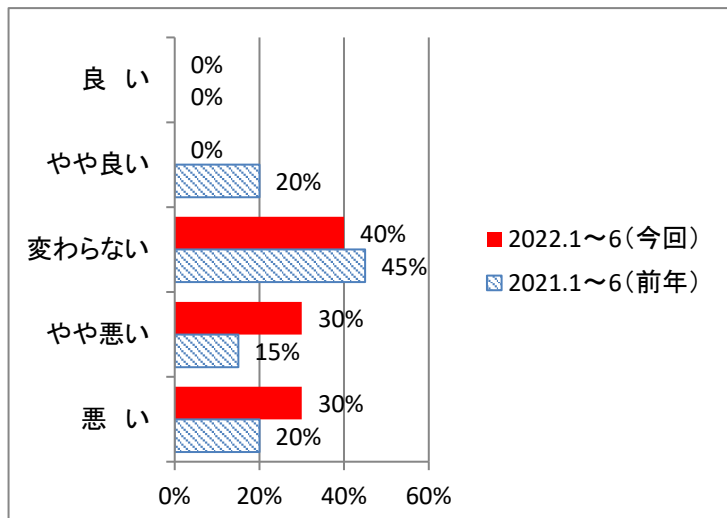
今回結果と前年結果の比較



「0~5人」が60%、「6~20人」が40%という結果であった。

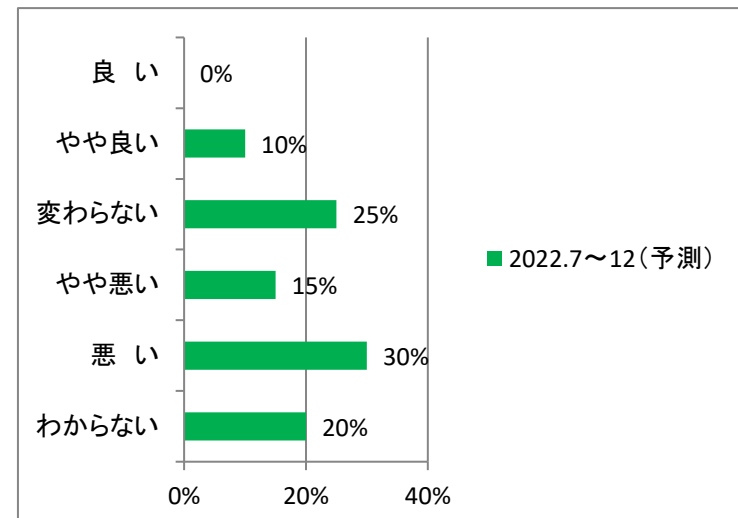
【 業 況 】

今回結果と前年結果の比較



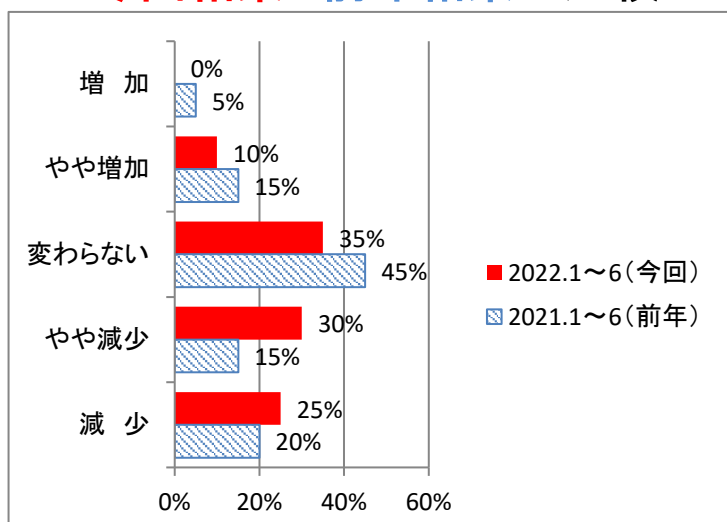
「良い」「やや良い」という回答はなく、「悪い」「やや悪い」がそれぞれ30%に増えている。

予測(2022年7~12月)



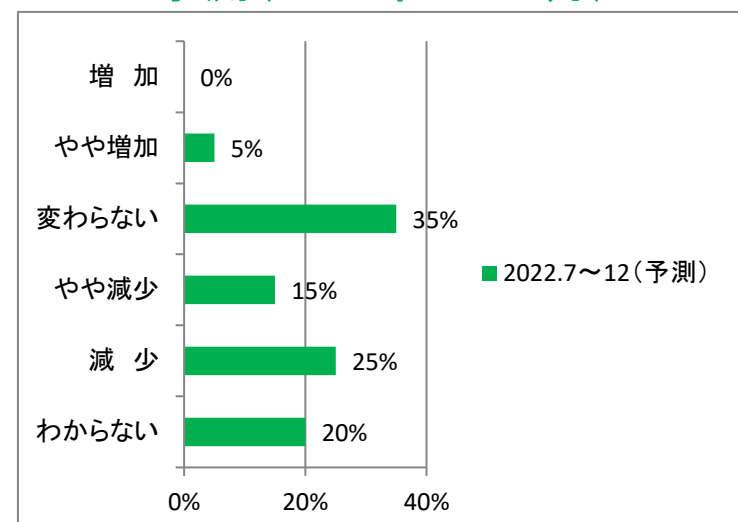
【 売 上 】

今回結果と前年結果の比較



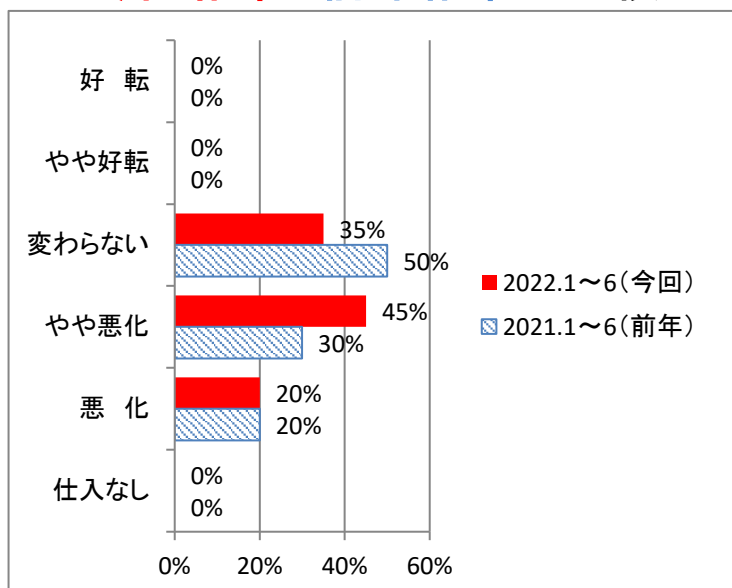
「減少」が25%、「やや減少」が30%まで増え、全体の55%を占めている。

予測(2022年7~12月)



【仕入】

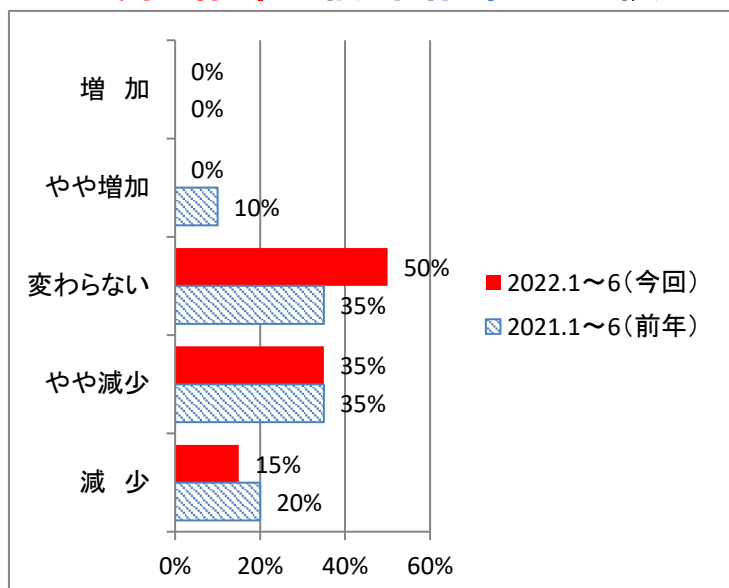
今回結果と前年結果の比較



「好転」「やや好転」との回答はなく、「悪化」「やや悪化」で65%を占めている。

【利益】

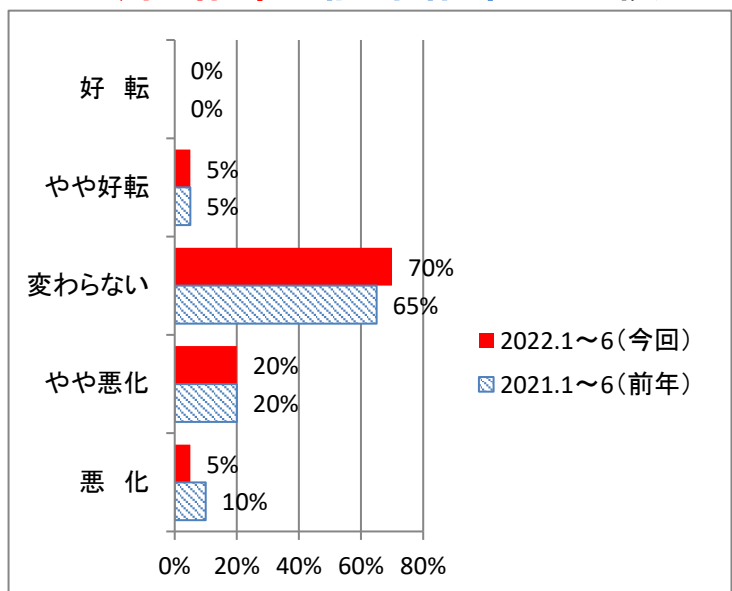
今回結果と前年結果の比較



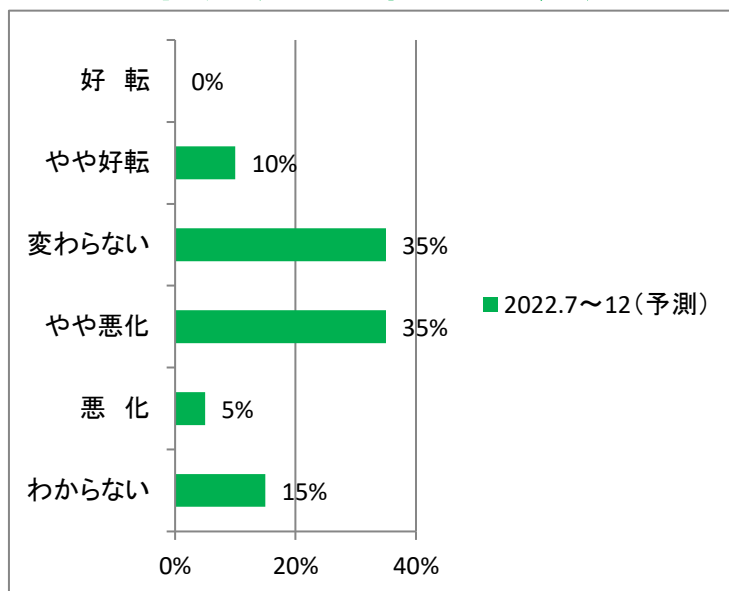
「増加」「やや増加」という回答はなく、「減少」「やや減少」で50%を占めている。

【資金繰り】

今回結果と前年結果の比較



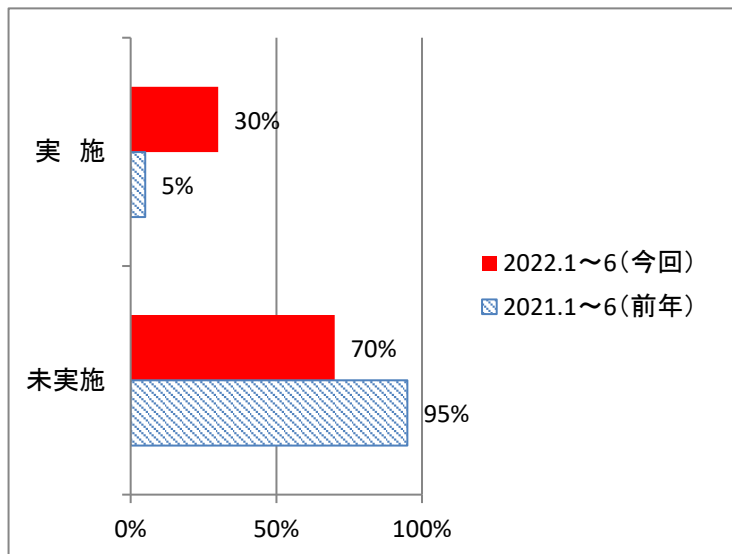
予測(2022年7～12月)



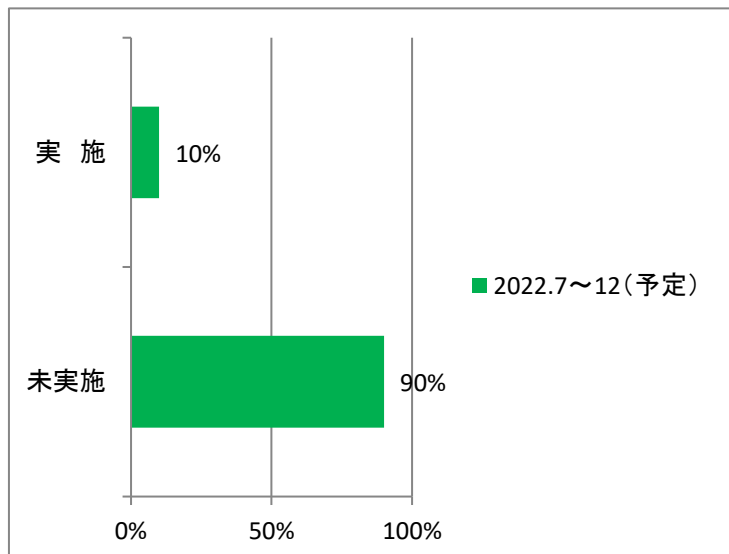
前年と大きな変化はなく、「変わらない」で70%を占めている。

【設備投資】

今回結果と前年結果の比較



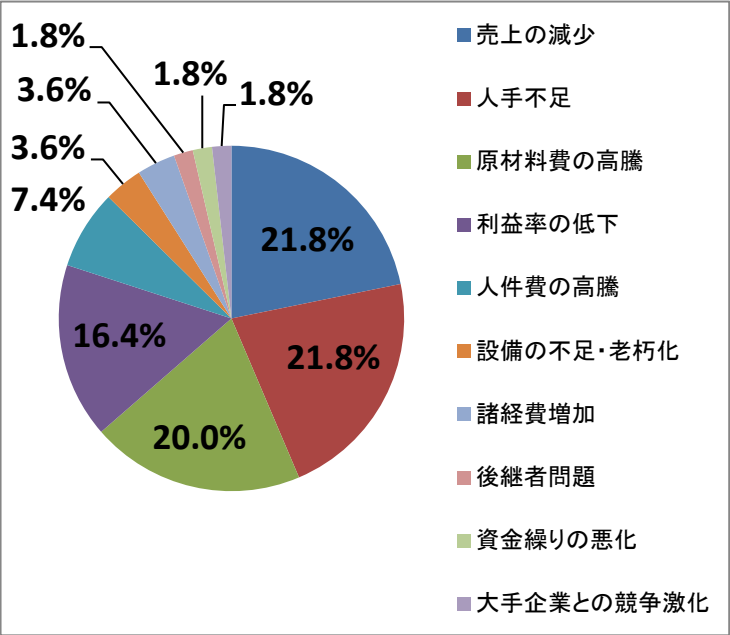
予定(2022年7～12月)



30%の事業所が設備投資を行っている。今後も10%の事業所が設備投資を予定している。

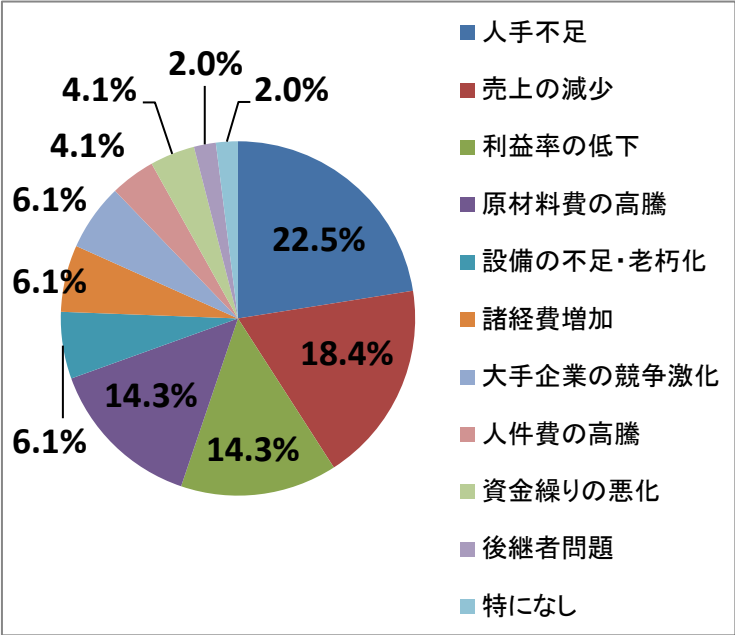
<< 経営課題 >>

今回(2022年1～6月)



売上の減少	人手不足	原材料費の高騰	利益率の低下
21.8%	21.8%	20.0%	16.4%
人件費の高騰	設備の不足・老朽化	諸経費増加	後継者問題
7.4%	3.6%	3.6%	1.8%
資金繰りの悪化	大手企業との競争激化		
1.8%	1.8%		

前年(2021年1～6月)



人手不足	売上の減少	利益率の低下	原材料費の高騰
22.5%	18.4%	14.3%	14.3%
設備の不足・老朽化	諸経費増加	大手企業との競争激化	人件費の高騰
6.1%	6.1%	6.1%	4.1%
資金繰りの悪化	後継者問題	特になし	
4.1%	2.0%	2.0%	

経営課題で一番多く挙げられたのが「売上の減少」と「人手不足」で21.8%、次に「原材料費の高騰」で20.0%という結果であった。